

旬の富山県産“呉羽梨”を使用 「カップフルーツ くれは梨」発売 8月30日(火)より、中部地区のローソン店舗で

株式会社ローソン(本社:東京都品川区、代表取締役 社長:竹増 貞信、以下「ローソン」)は、8月30日(火)より、中部地区(※)のローソン店舗(約1,600店:2022年7月末現在、「ローソンストア100」を除く)で、富山県の特産品である「呉羽梨」をカットしカップに詰めた「カップフルーツ くれは梨」(税込399円)を発売します。

(※)静岡県、愛知県、岐阜県、三重県(一部店舗を除く)、富山県、石川県、福井県(一部店舗を除く)



「カップフルーツ くれは梨」 税込399円

「呉羽梨」は、富山県のほぼ中央部を南北に貫く呉羽丘陵を中心に栽培・出荷されている、富山のブランド梨です。

呉羽梨の品種には、幸水(こうすい)を中心に、豊水(ほうすい)、あきづき、新高(にいたか)の4種類があり、8月中旬から10月中旬までの約2か月間順次収穫されます。

今回発売する商品は、程よい甘みとみずみずしい味わいが特徴の「呉羽梨」を、食べやすいサイズにカットしカップに詰めました。

ローソンは、2018年8月より、「呉羽梨」を使用したカップフルーツの発売を開始しました。2020年9月の販売時には、30代～50代の女性のお客様を中心に大好評いただきました(※)。呉羽梨を使用したカップフルーツの発売は、今回が4回目となります。 ※購買客層は会員データより。

ローソンは、今後もご当地食材を使用した商品の販売を通じ、地域の活性化に努めてまいります。

<ご参考>ローソンでこれまでに発売した、「呉羽梨」のカップフルーツ ※いずれも、中部地区内のローソン店舗で発売

発売時期	カットした“呉羽梨”を使用し、発売した商品
2018年8月21日～約4週間	1種類 : 「カップフルーツ(くれは梨)」
2019年8月27日～約6週間	2種類 : 「カップフルーツ(くれは梨)」、「カップフルーツ(ミックス)」
2020年9月1日～約4週間	1種類 : 「カップフルーツ(くれは梨)」